

富田守男 フィールド風 (現場)からの



笑顔広がる初企画の集落合同イベント、誰もが地域のメンバーと触れ合いたいとの温かみを感じる

地域内の児童・生徒が夏休みに入った7月下旬の夕方、白馬村森上集落の基幹センター広場に大勢の区民が集まりにぎやかなひとときを過ごした。昨年まで区民全体の行事で開催されたスポーツレ...

初めは会う人の多い事に驚く。「あの人は誰」、「あの子どもは誰」、「あの若い女性は誰の娘さん」。高齢者の皆さんが楽しそうに会話する場面が印象的だった。

地域内の児童・生徒が夏休みに入った7月下旬の夕方、白馬村森上集落の基幹センター広場に大勢の区民が集まりにぎやかなひとときを過ごした。昨年まで区民全体の行事で開催されたスポーツレ...

初めは会う人の多い事に驚く。「あの人は誰」、「あの子どもは誰」、「あの若い女性は誰の娘さん」。高齢者の皆さんが楽しそうに会話する場面が印象的だった。

初めは会う人の多い事に驚く。「あの人は誰」、「あの子どもは誰」、「あの若い女性は誰の娘さん」。高齢者の皆さんが楽しそうに会話する場面が印象的だった。

クリエーションと懇親会、参加するのは高齢者が主体だった。同じ時期には、区の若いメンバーを中心に、子どもたちも加わって納涼のイベントが別に行われていた。

同じ地域に住んでいるのだが、世代が異なれば、顔を合わせる機会が少ない。私自身、若いメン...

出、聞く、他の施設に勤めるなどの返事。他の施設からの引き抜きにぼうぜん。厳しさを実感したそう。スタッフ不足のため地域の行事に参加できないと寂びしように話す友人も多い。

ある若いスタッフが観光産業現場で働いている。その地域利点を最大限生かした取り組みはできないのだろうか。地域の若者への積極的な出合いの場は創れないだろうか。地域を生きいきとしたいために、できる事は多いはずだ。人口減社会に反対するためには「地域で活躍する人材を求める事が大切だ」との論議が地域内で活発に展開され、それらを実現するための具体的な行動が実施されることを願っている。

(NPO法人信州地域社会フォーラム理事・白馬村森上)